第１号議案

平成２７年度事業報告書

日本更生保護学会

１　理事会

（１）平成２７年６月２６日（金）：第１回日本更生保護学会理事会

（２）平成２７年１２月５日（土）：第２回　〃　（慶應義塾大学日吉キャンパス）

２　更生保護学会シンポジウムのための準備打合会等

（１）平成２７年３月３日（火）：龍谷大矯正・保護総合センターとの引継ぎ（吉貞正流、太田、生島、小長井、辰野、柿澤各理事）

（２）平成２７年１１月１４日（土）：慶應義塾大学日吉キャンパス会場下見（太田理事、辰野理事）

３　総会

平成２７年１２月５日(土)

正会員７８４人のうち、出席者１３２人、委任状提出者３７０人（１１月２０日現在）

４　第４回更生保護学会大会

【第１日目】１２月５日（土）

Ⅰ．総会　　会長挨拶

大会長挨拶

総会開会

Ⅱ．学会企画シンポジウム

趣旨説明：太田達也（慶應義塾大学教授）

報告：山口修一郎（最高検察庁検察改革推進室検事）

押切久遠（法務省保護局処遇企画官）

小畑輝海（更）両全会理事長

生島　浩（福島大学大学院教授）

討論

Ⅲ．情報交流会

【第２日目】１２月６日（日）

大会企画シンポジウム及び自由報告

１　保護司活動の支援―更生保護サポートセンターの現状と

課題、新たな展開ー

2　ともだち活動の現状と課題―ＢＢＳ運動を最も特徴付ける活動を考えるー

3　少年・若年者に対する少年法制の比較法的検討―更生保護の視点から―

4　薬物事犯対象者の処遇―帰住先の確保とそこにおける指導・支援を中心にー

5　医療観察―精神障害者等社会復帰促進モデル活動推進事業―

6　自由報告

5　学会誌『更生保護学研究』第６号及び７号の発刊

発行日：第６号は平成２７年７月３１日（学会の抄録）

第７号は平成２７年１２月５日

編集委員会委員長（辰野　文理）

6　学会誌『更生保護学研究』の寄贈

平成２６年１２月６日第３回更生保護学研究大会において理事等が関係する大学図書館等に寄贈する件が了承され、その後、各大学等に寄贈した。

7　会報の発行（ホームページに掲載した）

７月６日　日本更生保護学会開催要領・同第４回大会チラシ＆申込書

１２月１１日　第４回日本更生保護学会総会・同総会結果報告

平成２８年１月１９日　役員の選任規定（案）

同　　２月２３日　学会誌目次のＨＰを改修し、バックナンバー目次を追加

8　関係学会、関係機関等との連携の強化

関係学会との連携を図るとともに、刑事司法の実務に当たる法務省、検察庁等の関係機関とも連携を強化する。

9　世界保護観察会議等に対する支援

第３回世界保護観察会議実施委員会（平成２８年１月２５日（月））に出席（藤本会長、柿澤常務理事）

第１号議案

平成27年度収支計算書

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

日本更生保護学会

収　入　の　部　6,230,557 円
支　出　の　部　5,350,892 円
当　期　繰　越　金　879,665 円

収入の部

科目	予算額	決算額	増減（△）額	備考
助成金収入	3,500,000	3,500,000	0	
日本更生保護協会	3,000,000	3,000,000	0	
全国保護司連盟	200,000	200,000	0	
日立みらい財団	100,000	100,000	0	
株式会社ひまわりサービス	200,000	200,000	0	
会費収入	2,005,000	2,113,500	△ 108,500	
正会員会費	1,950,000	2,055,000	△ 105,000	3,000円×685人
学生会員会費	15,000	13,500	1,500	BBS会員含む　1,500円×9人
賛助会費	20,000	5,000	15,000	5,000円×1人
入会金収入	20,000	40,000	△ 20,000	1,000円×40人（新規加入者分）
大会関係収入	550,000	616,000	△ 66,000	
大会参加収入	400,000	506,000	△ 106,000	参加会費2,000円×249人=498,000円　学生1,000円×8人＝8,000円
その他の大会収入	150,000	110,000	40,000	広告料 30,000円×2書店　㈱ひまわりサービス 50,000円
雑収入	1,000	1,057	△ 57	利息等
合計	6,056,000	6,230,557	△ 174,557	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減（△）額	備考
機関誌発行費	3,300,000	3,447,463	△ 147,463	
編集委員会	50,000	0	50,000	学会誌編集委員会諸費
委託費	1,200,000	2,252,340	△ 1,052,340	学会誌編集事務委託（学会誌制作関係2回）
編集諸費	100,000	0	100,000	原稿料等
印刷費	1,800,000	1,054,080	745,920	学会誌発行費1,000部×2回 915,840円　抜き刷り一式 138,240円
発送諸費	150,000	141,043	8,957	学会誌発送関係
印刷製本費	100,000	41,946	58,054	
諸印刷	100,000	41,946	58,054	封筒印刷等
消耗品費	50,000	0	50,000	事務用品費等
通信運搬費	250,000	115,194	134,806	切手等
旅費・交通費	30,000	0	30,000	事務連絡用
国際交流費	0	100,000	△ 100,000	
役務費	700,000	649,355	50,645	アルバイト他
広報活動費	100,000	58,320	41,680	ホームページ更新関係等
大会運営委員会関係費	1,100,000	819,876	280,124	
大会運営委員会	100,000	0	100,000	大会準備委員会諸費
大会関係費	1,000,000	819,876	180,124	旅費、謝金、役務費、印刷費、雑費、交流会費等
会議費	300,000	111,100	188,900	
理事会費	200,000	88,180	111,820	理事会諸費
常務理事会費	100,000	22,920	77,080	常務理事会諸費
雑費	50,000	7,638	42,362	諸雑費等
予備費	76,000	0	76,000	
合計	6,056,000	5,350,892	705,108	
当期繰越金	0	879,665	△ 879,665	

第２号議案

平成29年度収支予算書（案）

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

日本更生保護学会

収　入　の　部　6,006,000 円
支　出　の　部　6,006,000 円

収入の部

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減（△）額	備考
助成金収入	3,400,000	3,500,000	△ 100,000	
日本更生保護協会	3,000,000	3,000,000	0	
全国保護司連盟	200,000	200,000	0	
日立財団	0	100,000	△ 100,000	
株式会社ひまわりサービス	200,000	200,000	0	
会費収入	2,055,000	1,985,000	70,000	
正会員会費	2,010,000	1,950,000	60,000	3,000円×670人
学生会員会費	15,000	15,000	0	BBS会員含む　1,500円×10人
賛助会費	10,000	0	10,000	5,000円×2口
入会金収入	20,000	20,000	0	1,000円×20人（新規加入者分）
大会関係収入	550,000	550,000	0	
大会参加収入	400,000	400,000	0	参加会費2,000円×190人=380,000円　学生1,000円×20人＝20,000円
その他の大会収入	150,000	150,000	0	広告料 30,000円×5書店
雑収入	1,000	1,000	0	利息等
合計	6,006,000	6,036,000	△ 30,000	

支出の部

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減（△）額	備考
機関誌発行費	3,280,000	3,150,000	130,000	
編集委員会	10,000	50,000	△ 40,000	学会誌編集委員会諸費
委託費	2,100,000	1,900,000	200,000	学会誌編集事務委託（学会誌制作関係2回）
編集諸費	20,000	50,000	△ 30,000	原稿料等
印刷費	1,000,000	1,000,000	0	学会誌発行費1,000部×2回
発送諸費	150,000	150,000	0	学会誌発送関係
印刷製本費	80,000	100,000	△ 20,000	
諸印刷	80,000	100,000	△ 20,000	封筒印刷等
消耗品費	30,000	50,000	△ 20,000	事務用品費等
通信運搬費	150,000	200,000	△ 50,000	切手等
旅費・交通費	30,000	30,000	0	事務連絡用
役務費	600,000	700,000	△ 100,000	アルバイト　1名
広報活動費	80,000	100,000	△ 20,000	ホームページ保守・更新関係等
国際交流費	150,000	200,000	△ 50,000	海外学会関係経費等
大会運営委員会関係費	1,330,000	1,100,000	230,000	
大会運営委員会	30,000	100,000	△ 70,000	大会準備委員会諸費
大会関係費	1,300,000	1,000,000	300,000	会場費、旅費、謝金、役務費、印刷費、雑費等
会議費	210,000	300,000	△ 90,000	
理事会費	150,000	200,000	△ 50,000	理事会諸費
常務理事会費	60,000	100,000	△ 40,000	常務理事会諸費
雑費	20,000	50,000	△ 30,000	諸雑費等
予備費	46,000	56,000	△ 10,000	
合計	6,006,000	6,036,000	△ 30,000	

第３号議案

理事候補者の選考委員会設置・選考委員（案）について

《提案理由》

平成 27 年度の第４回大会総会において規定（案）を報告し，合わせてＨＰでも公告の上，意見を求めたが，これまで寄せられた意見はなかった。そこで，平成 28 年度大会総会で議決を求め，選考委員会を設置することとしたい。合わせて，選考委員会委員長を互選したい。

現役員は，平成 27 年４月より３年間の任期であることから，新役員を平成 29 年 12 月の総会の議決により決定する必要がある。

《選任手続》

（１）選考委員会方式を採用する。

（２）選考委員会の委員定員は 10 名とし，そのうち，５名は現理事とする。残りの５名については，会員の属する職種等の構成を参酌し，保護観察官（社会復帰調整官を含む）・保護司・BBS 会員・大学関係者・その他の５領域から各１名を充てる。

（３）選考委員会の委員長は委員の互選とする。

（４）理事候補者の選出にあたっては，委員長が指名した幹事委員３名を中心とし，以下の手順で進める。

① 理事候補者名簿を作成する（平成 29 年６月の理事会承認）

② 選考委員会を開催し名簿を確定する（29 年の大会初日の午前中）

③ 同日の理事会で審議後，総会に提案して理事候補者の承認を得る。

《選考委員（案）》

（１）現理事：会長・副会長・常務理事の３名の計５名

＊藤本　哲也・生島　浩・柿澤　正夫・小長井　賀與・辰野　文理

（２）一般会員として

関東地区の保護観察所長　　＊田中　一哉（横浜保護観察所長）

保護司（全保連から推薦）　＊永見　光章

BBS 会員（日Ｂ連から推薦）　＊長谷川　正光

大学関係者　＊福島　至（龍谷大学）

その他（全更連から推薦）　＊　市川　清志

（３）選考委員会委員長の互選（選任手続（３））：

１２／１０（土）学会企画シンポ終了次第，大隈講堂の理事控室にて開催

委員長：互選　　幹事：３名を委員長指名

第４号議案

４年間学会費未納会員の退会扱いについて

《提案理由》

日本更生保護学会設立準備委員会発足を経て、平成２４年４月１日同学会を設立し、同年１２月８日立教大学池袋キャンパスにおいて設立記念大会開催後、今年で第５回を迎えた。

現在では会員７８３名（平成２８年９月１日現在）までに達した。設立時に正会員申込みをされたもののその後、今日まで会費未納状態の会員は９名おり、その会員には会費納入のお知らせを差し上げるなどしていたが回答がないため、会則第１２条２号により理事会議決を得て退会とした。

平成28年6月24日の理事会において、「４年間滞納したときは理事会の決定により退会とする」旨承認されており、十分な督促等にもかかわらず滞納が解消されない者に対して、次のような手続きを内規として定めたい。

《退会等手続》

（１）事務局から納入督促後、４年間未納状態が継続している会員

（２）退会通知後、速やかに滞納が解消された会員は入会金を免除して再入会を認める。

（３）総会において、入会及び退会状況を報告する。

《学会会則第１２条２号》

（退会）

第１２条　次の各号のいずれかに該当するものは、理事会の議決により退会させることができる。

（１）本会に損害を与え、又は本会の名誉を著しく毀損した者

（２）会費を相当年度滞納した者